

ともえ 2040

発行：みよし学園コミュニティ・スクール
(事務局：市立三次中学校)

令和5年2月1日

No. 35

素敵な先生に講話していただきました ～働くことの目的や意義、大切さなどについて考える～

1月19日(木)、1年生を対象に、(株)東洋広告の矢谷貴司先生、烏天狗先生をお迎えして見出しの講話をいただきました。

実際に企業で働かれている社会人の方々から、「働くことの目的や意義」と題して、普段から働く上で大切にされていることや、将来設計に向けて中学生へのメッセージを2グループに分かれ座談会形式で行っていただきました。中学1年生にとって将来社会人となるために、今現在のあり様を今一度振り返る良き機会を得ることが出来ました。

矢谷貴司 先生

働くことの厳しさ&今何をなすべきか

働くとは楽ではない

お金を稼ぎ、楽しい生活を送るには(初任給の現実)
人と人とのつながりを大切に

今すべきことは、勉強 → 未来の選択肢が増える
やればできる、今できることをやろう！

自分の頭に入れた知識は盗まれることはない
大人になったら教科書はないし、誰も教えてくれない
ゴールを決めて学習する

目標を細かく刻み、積み重ねていくことが成功への道



烏天狗 先生

労働における「好き」を追求するとは

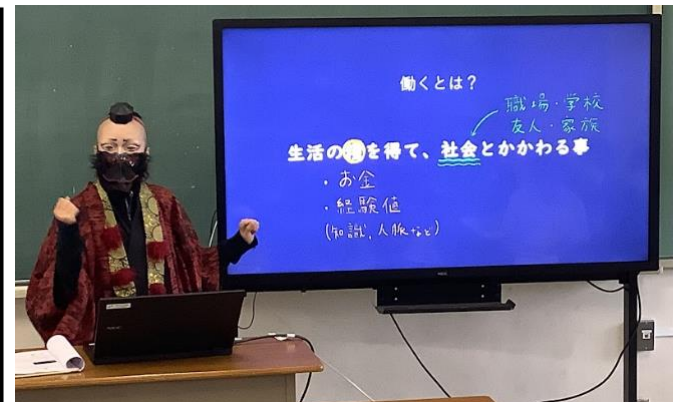
「好き」だということ大切、今後のエネルギーの糧

いろんな働き 仕事の内容を「好き」になる
「好き」な事を仕事にする

方がある 仕事をしている自分を「好き」になる
1つのやりたい事のために、99のやりたくない事をやる

↓↓工夫で少なくすることできる

「教養」自分の周りの環境を整えられる能力
生活の糧(お金、経験値、知識、人脈)を得て、
社会(職場、学校、友人、家族)と関わる事



【生徒の感想より】

- ・働くことは簡単ではなくて、「1つのやりたい事のために99のやりたくない事をやる」という簡単ではないけれど、1つのために頑張れることが分かった。
- ・働くために今「だるい」「めんどくさい」とか思わずに、ゴールを決めてやるといいことが分かった。
- ・これから自分の進路に大きくかかわるから、改めてしっかり勉強しようと思った。
- ・将来のことを詳しく具体的に知れました。実際の社会人の人からしか聞けないリアルを知れた。
- ・今からできることをやり頑張れば、大人になったときの後悔は減らせることが分かった。
- ・私は働く意義について、少し難しかったけど分かりました。自分の好きなことをしたり、仕事を好きになったりするの大切だけど、仕事をする自分を好きになるのも大切だと思いました。
- ・教養があることで、99のやりたくない事を80や70ぐらいまで減らすことが出来ることを知り、学習の必要性と色々な事にも熱意が大事というのが分かりました。

学校・保護者・地域 それぞれでできること 河内小

3学期の初日、いつものように子どもたちを迎えようと街頭に出ると、寒い中、黄色いタスキをかけた地域の方がすでに立っておられました。これまでも、新学期になって数日間は地域の方が順番で立ち、子どもたちと気持ちのよい挨拶を交わしてくださっています。あらためて、河内の子どもたちが温かい地域の方に見守られながら成長しているのだなと感じました。本当にありがたいことです。

ご存じのように、今年度より、三次中学校区は学校運営協議会が立ち上がり、コミュニティ・スクールとなりました。これまでの地域連携を土台に、この4月より「地域とともにある学校づくり」と「学校を核にした地域づくり」の両面から、子どもたちの教育の充実に向けて取り組んでいます。

「学校を核にした地域づくり」について、今年度、新しく試みたこと、これから試みようという動きが地域の方の発想から生まれました。地域有志のみなさんが「河内もり上げ隊」として『☆kira☆びと こうち』を立ち上げられ、河内小学校の特色ある教育について多くの方に知っていただきたいという思いから、6月と10月にオープンスクールを企画いただきました。企画から運営の全て（立派な学校紹介パンフレットまで作成いただきました）を担っていただき、当日は、地域内外から多くの方が参加してくださいました。また、7月の集団宿泊活動では、河内地域にある宿泊施設「三次みんなの家」を借り切り、野外炊飯や、竹細工づくり、手作りいかだでの川下りなど、計画段階から地域・保護者の皆さんが総がかりで支援してくださいました。子どもたちにとってかけがえのない体験となりました。

このように「子どもたちのために何ができるか」について語り合い、考えるきっかけが、コミュニティ・スクール化だったと思います。

「みよし学園コミュニティ・スクール」は、目標やビジョンの共有など未だ道半ばではありますが、「学校を核にした地域づくり」に向け、三次中学校区の学校・保護者・地域それぞれでできることを考え、これからも明日の「みよし」を担う子どもたちの育成に向けて歩みを進めていきたいと思ひます。



1月6日 朝のあいさつ運動の様子



6月 オープンスクールの様子



7月 集団宿泊活動の様子

「ともえ 2040」へのご意見やご感想、子育てやまちづくりに関するご意見等を自由にお寄せください。

【問い合わせ・意見送付先】市立三次中学校 TEL 0824-62-2896 FAX 0824-62-2899

E-mail miyoshi-j@school.miyoshi.hiroshima.jp